

第12回調査・研究企画調整会議 議事概要

1 日時：平成24年8月23日（木） メール開催

2 出席者（8名）五十音順

圓藤 陽子（独立行政法人労働者健康福祉機構関西労災病院
勤労者医療総合センター・産業中毒センター長）

尾崎 博（国立大学法人東京大学農学部教授）

鬼武 一夫（日本生活協同組合連合会品質保証本部安全政策推進室室長）

熊谷 進（食品安全委員会委員長）

◎佐藤 洋（食品安全委員会委員長代理）

品川 邦汎（岩手大学特任教授）

三森 国敏（食品安全委員会委員長代理）

山添 康（食品安全委員会委員長代理）

（◎：座長）

3 議題

平成24年度食品安全確保総合調査課題案（追加分）の検討

4 議事概要

第6回調査選定部会から報告された別紙の調査課題案「フタル酸エステル類の食品健康影響評価に関する知見の整理、情報収集及び分析」について、現在実施している食品健康影響評価技術研究課題との重複の有無等について、審議した。

審議の結果、研究課題との重複がないことを確認し、同課題案の実施について食品安全委員会へ報告することとなった。

以上

【別 紙】

平成24年度食品安全確保総合調査対象課題（案）

番号	調査課題	調査目的
1	フタル酸エステル類の食品健康影響評価に関する知見の整理、情報収集及び分析	器具・容器包装に係るフタル酸エステル類6物質については、平成21年、評価要請者から文献とともに評価要請書が提出されている。当該6物質のうち、フタル酸ビス（2-エチルヘキシル）（DEHP）については、平成21年度に実施した「清涼飲料水中の汚染物質に係る食品健康影響評価に関する情報収集調査」で収集した知見を活用して評価を実施しているが、他の5物質については、既存の文献等の整理、分析が必要である。このため、本調査では、これら5物質の食品健康影響評価を行うに当たり、既存の文献等の整理・分析を行うとともに、最新の文献等の収集を行い、食品健康影響評価に必要な情報について整理・分析を行う。 対象5物質 （フタル酸ジブチル（DBP）、フタル酸ベンジルブチル（BBP）、 フタル酸ジイソノニル（DINP）、フタル酸ジイソデシル（DIDP）、 フタル酸ジオクチル（DNOP））